

<報道発表資料>

令和3年2月18日

県政サポーターアンケート結果 「生涯学習活動について」

第65回県政サポーターアンケート「生涯学習活動について」の結果がまとまりました。
このアンケートでは、生涯学習活動の経験の有無や満足度等の「生涯学習活動」に関する意識について調査しました。

1 アンケート調査の概要

- 調査時期：令和2年11月13日（金曜日）から11月24日（火曜日）
- 調査方法：インターネット（アンケート専用フォームへの入力）による回答
- 対象者：県政サポーター（3,336人）（内、県内在住（3,073人））
- 回収率：67.4%（回収数2,247人）（内、県内在住67.2%（回答数2,066人））

※「生涯学習活動について」の調査結果は、県内在住サポーターの回答をもとに算出

※ 調査結果の詳細は、下記URLのホームページから御覧いただけます。
<http://www.pref.saitama.lg.jp/f2215/r2anketo-kekka.html>

2 主な調査結果

(1) 過去1年間に取り組んだ「生涯学習活動」について

→取り組んだ生涯学習活動の内容は、

- ・趣味に関するもの（32.9%）
- ・スポーツ・健康に関するもの（32.2%）
- ・教養的なもの（29.3%） 等

→経験した方の満足度は、

75.1%が「満足（満足21.7%・どちらかといえば満足53.4%の計）」と回答

→生涯学習活動をしていない理由は、

- ・仕事が忙しくて時間がない（37.6%）
- ・新型コロナウイルスの影響（21.9%）
- ・きっかけがつかめない（20.1%） 等

(2) 「生涯学習活動」を通じて学んだ知識や技能、経験等を生活や仕事に生かしていると思うか

→生活や仕事に生かしていると思うは、

63.0%が「思う（思う23.4%・どちらかといえば思う39.6%の計）」と回答

→「生涯学習活動」の生かし方は、

- ・人生が豊かになっている（67.5%）

- ・健康の維持・増進（49.0%）
- ・家庭や日常生活（44.2%） 等

（3）どのような場所や形態で「生涯学習活動」の機会が増えればよいか

- 増えればよいと思う生涯学習活動の機会は、
- ・公民館など公的な機関における講座や教室（52.8%）
 - ・インターネット（37.8%）
 - ・学校（高等学校、大学、大学院、専門学校など）の講座や教室（32.7%）等

※複数回答の質問の場合、それぞれの回答比率の合計が100%を超える場合があります。

【参 考】

■県政サポーターの概要

1 県政サポーターとは

インターネットを活用して県政の課題についてサポーターの皆さんからご意見をお聴きし、県政に反映させるため、「県政サポーター」を募集し、県政の課題に関するインターネットアンケートへの回答をお願いしています。

2 県政サポーターの資格

満16歳以上で、インターネットのブラウザの閲覧及びメールの利用を日本語でできる人（ただし、議員、首長、常勤の埼玉県職員は除きます。）

3 県政サポーターの仕事内容

- インターネットを利用したアンケートへの回答（年間20回程度）
- 電子メールを活用した県政に対する「サポーターの提言」の提出（任意） 等

【サポーター募集のページ】

<http://www.pref.saitama.lg.jp/a0301/supporter/supporter-oubo.html>

→検索 埼玉県県政サポーター 応募